

## 日本天文学会昭和51年度春季年会記事

昭和51年度春季年会は、5月18日(火)~21(金)の4日間、東京大学理学部2号館講堂(本郷)で行なわれた。講演数139,出席者約380名,座長にはつぎの方々をお願いした。

- 18日 午前 古在由秀,飯島重考(講演数 19)  
午後 川口市郎,守山史生( " 23)  
19日 午前 高倉達雄,北村正利( " 17)  
午後 大野陽朗 ( " 12)  
20日 午前 山下泰正,小暮智一( " 17)  
午後 藤田良雄 ( " 11)  
21日 午前 赤羽賢司,高窪啓弥( " 16)  
午後 会津 晃,海野和三郎( " 24)

なお会期中,19日午後第2セッションに林忠四郎氏による特別講演“太陽系の起源”(座長弓 滋)があった。又,総会,評議員会,理事会及び懇親会その他多くのサブグループの会合がもたれた。

### 総会議事

(5月20日午後3時30分~4時50分,東京大学理学部2号館講堂,出席者約130名)

議長:理事長 弓 滋

- 議題: 1. 天体発見賞贈呈の件  
2. 日本天文学会神田茂記念賞贈呈の件  
3. 昭和50年度会務報告  
4. 昭和50年度会計報告  
5. 昭和51年度予算案  
6. B組評議員改選の件  
7. 大塚奨学金内規改訂の件

#### ◇天体発見賞贈呈の件

評議員会の議決に基づき,下記の新天体の発見者に対して天体発見賞及び功労賞を贈呈する件が提案され,満場一致で可決,理事長より発見賞受賞者に賞牌及び表彰状,功労賞受賞者に表彰状がそれぞれ贈呈された。

#### ○1975年射手座新星 8.4等

桑野善之(1975年7月13日 12<sup>h</sup>20<sup>m</sup>)………発見賞

#### ○彗星 Kobayashi-Berger-Milon (1975h) 8.5等

小林 徹(1975年7月2日 17<sup>h</sup>01<sup>m</sup>)………発見賞

#### ○1975年白鳥座新星 3等

長田健太郎(1975年8月29日 11<sup>h</sup>30<sup>m</sup>)………発見賞

本田 実( " 13<sup>h</sup>40<sup>m</sup>)………功労賞

伊藤 茂( " 15<sup>h</sup>19<sup>m</sup>)……… "

日本大学天文研究会( " 16<sup>h</sup>00<sup>m</sup>)……… "

橋本就安( " 18<sup>h</sup>40<sup>m</sup>)……… "

#### ○彗星 Mori-Sato-Fujikawa (1975j) 10等

森 敬明(1975年10月5日 17<sup>h</sup>50<sup>m</sup>)………発見賞

佐藤安男( " 18<sup>h</sup>10<sup>m</sup>)………功労賞

藤川繁久( " 19<sup>h</sup>00<sup>m</sup>)……… "

#### ○彗星 Suzuki-Saigusa-Mori (1975k) 9等

鈴木繁道(1975年10月5日 18<sup>h</sup>40<sup>m</sup>)………発見賞

三枝義一( " 19<sup>h</sup>00<sup>m</sup>)………功労賞

森 敬明( " 19<sup>h</sup>00<sup>m</sup>)……… "

岡崎清美( " 19<sup>h</sup>02<sup>m</sup>)……… "

古山 茂( " 19<sup>h</sup>10<sup>m</sup>)……… "

#### ○彗星 Sato (1975q) 9等

佐藤安男(1975年12月5日 18<sup>h</sup>15<sup>m</sup>)………発見賞

(時刻はいずれも U. T.)

#### ◇日本天文学会神田茂記念賞贈呈の件

守山副理事長より,昭和49年7月29日他界された本会名誉会員神田茂氏の御遺族より寄附された基金により設けられたこの賞について説明があり,下記の9氏に長年にわたる地道な普及活動及び研究に対して同賞の贈呈が評議員会の議決に基づき提案され,満場一致で可決,理事長より賞牌及び表彰状が贈呈された。

氏 名 功績著しい分野

五味 一 明 変光星の観測

佐伯 恒 夫 普及活動・火星の観測

清水 真 一 天体写真

関 勉 彗星の発見

中野 繁 星図作製・普及活動

野尻 抱 影 多数の著作による普及活動

長谷川 一 郎 天文情報交換・軌道計算

本田 実 彗星の発見・日本の彗星発見の今日の隆盛への発端

藪 保 男 流星の写真観測及び流星の研究

#### ◇昭和50年度会務報告

庶務理事より昭和50年度会務報告(付録1参照)があり,承認された。

#### ◇昭和50年度会計報告

昭和50年度会計報告(付録2参照)が会計理事より行なわれ,これに関して会計監査より監査の結果の報告がなされ,承認された。

#### ◇昭和51年度予算案

会計理事より昭和51年度予算案(付録3参照)の提案があり原案通り承認された。

#### ◇B組評議員改選の件

評議員選挙管理委員長よりB組評議員候補者選挙の報

告があり、選出された下記の 15 名の候補者が新評議員として承認された。(B組評議員, 任期昭和 51 年~55 年, \* 印は再任)

海野和三郎\*, 大木俊夫, 大沢清輝\*, 海部宣男  
川口市郎\*, 古在由秀\*, 坂下志郎, 桜井隆  
杉本大一郎, 関口直甫, 成相秀一\*, 林忠四郎\*  
平田龍幸, 村山定男\*, 森本雅樹

◇大塚奨学金内規改訂の件

守山副理事長より大塚奨学金選考委員会の要望による奨学金の用途の拡大を趣旨とした次の改訂案が提案され原案通り承認された。

現行 第 2 条 大塚奨学金は基金の利子を以って日本国内の特定の研究機関において天文学及びそれに関連する分野の研究を目的とした短期間の内地留学のための旅費滞在費として支給する。

改訂 第 2 条 大塚奨学金は基金の利子を以って日本国内の特定の研究機関において天文学及びそれに関連する分野の研究を目的とした短期間の内地留学のための経費として支給する。

〔付録 1〕

### 昭和 50 年度 会務報告

昭和 50 年度は、本会創立 68 年度、社団法人設立後 42 年にあたる。

本年度に行った事業

(イ) 出版

- 1) 欧文研究報告 (Publications of the Astronomical Society of Japan)  
第 27 巻 第 2 号 192 頁 昭和 50 年 7 月 25 日発行  
第 27 巻 第 3 号 134 頁 昭和 50 年 9 月 25 日発行  
第 27 巻 第 4 号 130 頁 昭和 50 年 12 月 25 日発行  
第 28 巻 第 1 号 180 頁 昭和 51 年 3 月 25 日発行

2) 天文月報

第 68 巻第 4 号から第 69 巻第 3 号まで毎月発行

(ロ) 年会

1) 春季年会

昭和 50 年 5 月 27 日~5 月 30 日 東京大学理学部 2 号館講堂で開催, 講演数 139, 出席者 約 340 名

2) 秋季年会

昭和 50 年 10 月 15 日~10 月 17 日 北海道大学クラーク会館で開催, 講演数 120, 出席者 約 200 名

総会および評議員会

(イ) 通常総会

昭和 50 年 5 月 29 日 15 時 40 分~17 時 15 分  
東京大学理学部 2 号館講堂で開催

議長: 斉藤 国治

- 議題: 1. 天体発見賞贈呈の件  
2. 昭和 49 年度会務報告  
3. 昭和 49 年度会計報告  
4. 会費改訂の件  
5. 昭和 50 年度予算案  
6. 九州支部設立の件  
7. 評議員選挙施行細則制定の件  
8. 理事長, 副理事長の選出  
9. 理事指名  
10. 欧文研究報告編集委員依囑  
11. 大塚奨学金選考委員依囑  
12. 会計監査依囑  
13. 評議員選挙管理委員依囑  
14. 新理事長あいさつ

(ロ) 評議員会

1) 昭和 50 年 5 月 12 日 12 時 50 分~15 時 40 分

東京大学理学部天文学教室会議室で開催

議長: 奥田 豊三

- 議題: 1. 天体発見賞贈呈の件  
2. 昭和 49 年度会務・会計報告  
3. 会費改訂の件  
4. 昭和 50 年度予算案  
5. 九州支部設立の件  
6. 評議員選挙施行細則制定の件  
7. 次期役員推薦等の件

2) 昭和 50 年 5 月 28 日 12 時 40 分~13 時 25 分

東京都文京区学士会館本郷分館で開催

議長: 宮本 正太郎

議題: 総会提出議案の確認

(ハ) 評議員懇談会

昭和 50 年 10 月 17 日 12 時 15 分~12 時 50 分

北海道大学クラーク会館で開催

議長: 大野 陽朗

- 議題: 1. 神田寄付金事業について  
2. 欧文研究報告のページチャージの改訂について

大塚奨学金選考委員会

昭和 50 年 10 月 16 日 12 時 25 分~13 時 30 分 北海道大学クラーク会館で開催

議長: 弓 滋

議題: 大塚奨学金の今後の運用について

その他の主な事項

(イ) 天体発見賞贈呈 (5 月)

桑野善之氏 (射手座 1974 年新星, 1974 年 10

月6日発見)に天体発見賞,池村俊彦氏(ウエスト・コホーテク・池村慧星(1975b),1975年3月1日発見)に発見功勞賞を贈呈した。

- (ロ) 有給囑託員として虎尾三春氏を採用した(6月)
- (ハ) 昭和50年度本会奨励研究生は寒蟬俊朗,金成雄三,福長正考,福井康雄の4氏に決定した(7月)
- (ニ) 山路ふみ子自然科学振興財団研究助成候補を1件推薦申請した(7月)
- (ホ) 昭和49年末現在の名簿を発行した(8月)
- (ヘ) 学術会議宛,昭和50年度の科学研究費補助金の配分審査委員候補者として

第1段: 守山史生, 加藤正二, 河鱈公昭  
 第2段: 海野和三郎, 末元善三郎  
 の各氏を推薦した(10月)

- (ト) 東京天文台の一般公開を後援した(11月)
- (チ) 東レ科学振興会研究助成候補を3件推薦申請した(11月)
- (リ) 日本天文学会神田茂記念賞を設け,選考委員会を置き候補者9名を選んだ(12月)
- (ヌ) 文部省より昭和50年度研究成果刊行補助金として欧文研究報告に対して1,100,000円が交付された(12月)
- (ル) 学術交流関係事業として,年会研究発表者36名に対して旅費の補助を行った(5月,10月)
- (ヲ) 昭和51年~55年任期のB組評議員候補者の選挙を評議員選挙管理委員会の管理の下に昭和50年11月20日公示,投票期間昭和51年1月20日~2月18日で行い,2月19日に開票し,候補者を決定した。

会員数

	昭和50年度末現在	昭和49年度末現在
名誉会員	4	4
特別会員	460	447
通常会員	1,548	1,465
賛助会員	33	35

[付録2]

昭和50年度 収支決算書(単位円)

(昭和50年4月1日~昭和51年3月31日)

経常部 社団法人 日本天文学会

収 入		支 出	
前期繰越金	2,442,019	欧文報告調製費	6,306,843
会費	9,232,996	天文月報調製費	4,732,918
欧文報告販売	4,363,775	諸印刷物調製費	2,980,296
天文月報販売	1,106,634		
諸印刷物販売	2,230,351		

印 税	408,000	送料通信費	1,401,458
利 息	154,616	交 通 費	299,290
雑 収 入	3,591,203	定 会 費	118,715
欧文報告委託出版費	352,500	謝 金	679,347
文部省刊行補助金	1,100,000	人 件 費	1,613,015
		物 品 費	314,710
		複写機借料	450,000
		雑 費	631,760
		次期繰越金	5,453,742
計	24,982,094	計	24,982,094

臨 時 部

収 入		支 出	
前期繰越金*	1,101,005	学術交流費	402,550
賛助会費	1,040,000	研究補助費	336,000
利 息	20,538	神田記念事業費	200,000
寄 付 金	10,000	次期繰越金	1,232,993
計	2,171,543	計	2,171,543

\* 神田寄付金200,000円を含む。

大塚奨学金

収 入		支 出	
前期繰越金	81,600	奨 学 金	0
利 息	109,485	事 務 費	5,400
		元 金 繰 入	180,000
		次期繰越金	5,685
計	191,085	計	191,085

財 産 目 録 (単位円) (昭和51年3月31日現在)

経常部臨時部

資 産 の 部

興業債券	日本興業銀行	200,000
金銭信託	信友信託銀行吉祥寺支店	5,056,165
普通預金	"	406
	三菱銀行三鷹支店	1,266,864
	富士銀行三鷹支店	184,176
	第一勧業銀行三鷹支店	281,468
当座預金	三菱銀行三鷹支店	9,961
振替貯金	東京地方貯金局	346,342
現 金		155,498
計		7,500,880

負債の部		
前受会費		△814,145
計		△814,145
経常部臨時部純財産		6,686,735
大塚奨学金		
貸付信託 住友信託銀行吉祥寺支店		1,330,000
普通預金	"	5,685
計		1,335,685
基金積立金		
貸付信託 住友信託銀行吉祥寺支店		1,440,000
金銭信託	"	69,893
金銭信託	"	59,966
計		1,569,859
正味財産		9,952,279
監査の結果、収支決算の正しいことを証明します。		
昭和51年4月6日		
	坪川家恒	
	進士晃	

## 〔付録3〕

## 昭和51年度予算書(単位円)

(昭和51年4月1日～昭和52年3月31日)

経常部 社団法人 日本天文学会

収 入		支 出	
前期繰越金	5,453,742	欧文報告調製費	7,200,000
会費	8,500,000	天文月報調製費	5,800,000
欧文報告販売	3,740,000	諸印刷物調製費	2,500,000
天文月報販売	1,020,000	送料通信費	2,400,000
諸印刷物販売	2,200,000	交通費	700,000
印税	400,000	定会費	200,000
利息	350,000	謝金	1,100,000
雑収入	2,800,000	人件費	2,100,000
文部省刊行補助金	1,500,000	物品費	300,000
		雑費	900,000
		予備費	2,763,742
計	25,963,742	計	25,963,742

## 臨時部

収 入		支 出	
前期繰越金	1,232,993	学术交流費	680,000
賛助会費	1,040,000	研究補助費	336,000
		欧文報告総索引調製費	900,000
		予備費	356,993
計	2,272,993	計	2,272,993

## 大塚奨学金

収 入		支 出	
前期繰越金	5,685	奨学金	100,000
利息	110,656	事務費	6,000
		予備費	10,341
計	116,341	計	116,341

## 学会だより

## 秋季年会の開催と講演の申込みについて

今秋の年会は7月号でお知らせした通り広島市東千田町広島大学政経講堂で10月7日(木)～9日(土)の3日間開催の予定です。(7月号の6日(土)までは誤記)

講演申込みは、『〒181: 三鷹市大沢 2-21-1 東京天文台 中桐正夫』あてに8月20日までに必着するよう、規定の申込用紙を用いてお送り下さい。

申込み用紙は、支部理事へまとめて送ってありますので希望者は返信料50円を同封の上、下記の理事へお申し出下さい。

## 記

北海道: 坂下志郎 〒060 札幌市北八条西5丁目

北海道大学理学部物理学教室

水 沢: 笹尾哲夫 〒023 水沢市星ガ丘町 2-12

緯度観測所

仙 台: 竹内 峯 〒980 仙台市荒巻字青葉

東北大学理学部天文学教室

東 京: 中桐正夫 〒181 三鷹市大沢 2-21-1

東京天文台

名古屋: 松本敏雄 〒464 名古屋市千種区不老町

名古屋大学理学部物理学教室

京 都: 加藤正二 〒606 京都市左京区北白川追分

町 京都大学理学部宇宙物理学教室

中国・四国: 三沢邦彦 〒766 高松市幸町 1-1

香川大学教育学部天文学教室

九 州: 上西啓祐 〒860 熊本市黒髪 2-39-1

熊本大学理学部物理学教室

◇講演申込者で、年会出席旅費の補助を希望される方は、支部理事を通じて、8月20日までに「東京天文台内日本天文学会理事長」あてに申し込んで下さい。但し申し込み出来る人は、51年度会費まで納入済みの人で、原則として、連名の場合でもスピーカーであり、正式の給与をうけていない人(大学院生など)に限る。

◇旅館については7月号の記事を参照して、各自で直接申し込んで下さい。学会としては宿泊についてのアレンジはいたしません。